

# 日中友好新聞

## 府連通信

2024年5月号  
 日本中国友好協会  
 大阪府連合会  
 〒530-0013  
 大阪市北区  
 芝田2-3-19  
 東洋ビル本館207  
 TEL06-6372-8131  
 FAX06-6372-8132  
 郵便振替口座  
 00970-5-8978  
 E-mail:info  
 @jcfaosaka.org  
 ホームページ  
 http://  
 jcfaosaka.org/

### 6月の全国大会までに仲間づくりを 「推進期間」成功へ大奮闘を

第73回大会をめざす「仲間づくり推進期間」が1か月を経過しました。「第3回常任理事会」では、全国各地の「仲間づくり」の取り組みが積極的に報告され、去の戦争と「推進期間」成功への展望が切り開かれつつあります。

しかし「後退を乗り越え1000人を超す仲間づくり」を現実のものにするには、残る期間の各連合会・支部の大奮闘、特に「全ての組織」の漏れのない取り組みが必要です。大阪府連の目標は50名以上です。



準備について、多くの団体から展示を行ない、過渡期の戦争と去の戦争と今起こりつつある戦争について、考えさせる内容の展示がされていました。

春のレクレーションとして、4月20日(土)北浜・道修町を9名で散策しました。

淀屋橋駅から歩いてすぐの「大阪市立愛珠幼稚園」を外から見学。「えっ！これが幼稚園？」と驚くのも当然。江戸時代の銅座跡に建てられた大阪最古の園舎です。その隣にある「適塾」を見学。緒方洪庵が蘭学所として設立、橋本左内、大村益次郎、福沢諭吉、長與専斎など幕末・明治に活躍した逸材を多数輩出しました。

道修町に移動して塩野義製菓、田辺三菱製菓、住友ファーマなどの本社が立ち並び通りを歩き、武田薬品の旧本社に設置されている「杏雨書屋」に入り、江戸

### 城北支部 北浜・道修町を散策

時代から「神社」にお参り。この神社は、の貴重な命(私は、朝鮮渡来と考えている)と中国の神農を祭っている。毎年11月22日、23日には「神農さん」の祭りが行われ多くの人が出で賑わいます。

その隣の「くすりの道修町資料館」は道修町の歴史がよく理解できる資料館です。映像ボタンを押すと、若かりし頃の渡辺武さん(日中大阪府連会長)の映像が流れ、資料館設立に至るいきさつをお話しされています。必見です。

旧小西家住宅を外から眺め塀筋を北に移動し、大阪証券取引所地下にある「上海食苑」で昼食をとり散会しました(西脇義彦)



台湾は国際社会では「国」として扱われていません。しかし70〜80年代に経済力が大きく伸び、経済力を持つ「地域」になりました。

中国では1978年に鄧小平が改革開放を進め、市場経済を導入します。鄧小平は台湾に対して「一国二制度」による平和的な統合を呼びかけますが、蔣経国は拒否していました。

蔣経国は1991年に、国共内戦以来続いていた中国との戦争状態を終結する宣言を出し、関係改善に着手します。台湾は国家統一綱領を採択し、行政院に大陸委員会を置いて中国との交渉窓口とします。民間窓口として台湾側に海峡交流基金(海基金)が設けられました。

### ビギナーズ台湾 第8回 初の総統直接選挙

中国側は海峡両岸関係協会(海協会)を開設します。

しかし、両者の関係は平行線をたどり、中国(江沢民)は「一国二制度」で平和的な統一を言いながら、武力行使の放棄には応じられませんでした。台湾(李登輝)は双方は従属関係ではなく、二つの政治体制であることを前提にしない限り統一はできないと言いました。

1996年3月、台湾で初めて国民の直接選挙による総統選挙が行われると、台湾の独立を警戒する中国は交渉を中止し、台湾海峡で軍事演習を開始します。これに対しアメリカは空母を

### 関西女性交流会開催へ大きな一歩

女性部が多様な活動を進める中で、もつと多くの女性が集まって交流したいと関西ブロック会議で要望してきました。

4月24日 府連事務所「関西ブロック女性交流会」に向けの相談会がもたれました。出席者は関西ブロック(大阪・京都・兵庫・和歌山・奈良・滋賀)の窓口となる方12名(滋賀は欠席)です。

みなさんからは「女性交流会に期待している」「集まりつながることが大事」「いつもの活動の枠を超え多くの方に参加してほしい」「交



「女性部学習会」  
 「ラブラリー中国・世界遺産」  
 5月19日 1時半  
 大阪府連205教室



台湾周辺に向かわせて圧力をかけます(第3次台湾危機)。総選挙に立候補したのは、国民党の李登輝、民進党の彭明敏(ホウメイピン)、無所属の林洋港(リンヨウコウ)と陳履安(チンリアン)です。中国は台湾の民主化を進める李登輝も、台湾独立派の彭明敏も、ともに台湾の独立の動きと見て牽制したのです。

ところで、中華民国憲法は1947年、国民党が大陸にいた時に制定され、中国全土に効力を有する憲法です。中国の合憲法は中華民国政府であると前提の下で、中華民国憲法は維持されてきました。ですから台湾だけで選挙を行なうには、台湾の選挙人と被選挙人に限定する必要があります。1991年の国民大会で憲法の修正条項を追加し、国民党の統治が及んでいる地域の公民に限定して選挙を行なう形になりました。

(高田 佳音)

- 行事案内
- 5月14日〜19日 「花のきりえ展」
- 花と緑と自然の情報センター 2階ギャラリー長居植物園入口
- 6月8日 9日
- 第73回 日中全国大会
- 東京 両国KFCホール
- 7月7日 1時半から
- 第70回日中大阪府連大会
- 国労大阪会館
- 7月13日 3時から
- 第15回中国百科検定
- 漢詩 漢文講座
- 陶淵明を再発見
- ③5月26日 ④6月23日
- いずれも2時から
- 国労大阪会館

# 般若寺で長谷川テル第1回碑前祭

## 記念の碑に「山吹の花」を献花

般若寺は山吹の花が満開で桔長谷川テル女子『反戦放送』梗も咲き記念の碑に山吹の花をテーマに記念講演されました。供えました。秋にはコスモスの次に奈良・長谷川テル顕彰の会花が咲き乱れる花のお寺です。の報告と提案を田辺事務局長が鎌倉時代に建立された楼門や行い、参加者がそれぞれ発言し石宝塔、文殊菩薩像など国宝やました。重文が並んでいます。

その境内に長谷川テル記念の碑があります。

4月20日午後、奈良市般若寺で第1回「長谷川テル訪問記念の碑」碑前祭が85名が参加して行われました。

碑前祭第1部は、奈良・長谷川テル顕彰の会宮城恭子会長の挨拶、



「希望の鳩 ヴェルダマリーヨ 長谷川テルの歌」

「希望の鳩 ヴェルダマリーヨ 長谷川テルの歌」の合唱、「記念の碑」製作者の坂口紀代美さん、「碑文」揮毫者の井口和子さん、大阪・長谷川テル顕彰の会代表が祝辞を述べ、訪問記念の碑の前で般若寺住職の挨拶と「山吹の花」の献花を行いました。

碑前祭第2部全国交流会は、山本恒人さん（長谷川研究会事務局・府連副会長）が「戦火絶えなき世界に、輝きこたまする

### 陳式太極拳講習会 第5期生募集中

月1回日曜日 10回1万円  
大阪北スポーツ体育館 9時  
第5期第1回 5月26日  
(簡化24式を終了した人)  
**西支部太極拳講習会**  
第118期講習会は  
4月から北スポーツ体育館  
6時半から開講中です。

### 漢詩 漢文講座 陶淵明を再発見

4月28日、国労会館で漢詩漢文を楽しむ講座「陶淵明 魅力再発見」シリーズの第2回が22名の参加で行われました。前回の講座での疑問や質問に答えながら、蘭亭序の解説や現代の里山資本主義との関連、琴を楽しむ陶淵明など多岐にわたる質問に答えました。

講義は予定通りに進みません、第1回からの配布資料を持参してください。



### 台湾を観て・知ったこと・感じたこと

4月14日の西支部台湾ツアー報告会は10名が参加。12月の北東アジア平和と友好の旅は、近代日本の始まりを考える旅として「植民地化に置かれた台湾」を5日間にわたり、各地の記念館や各事件の記念碑を巡りました。

西支部の平松悦雄さんが、写真・図表を映写し、いつもの名調子でわかりやすく解説して下さいました。旅行は2・28事件、金瓜石事件、霧社事件、牡丹社事件、台湾の近現代に起こった重大な事件の遺跡を巡る中身の濃い内容でした。報告会も平松さんが各事件の背景や経緯を深掘りして話して下さいましたので、さながら歴史の講義を聞いているようで、学ばせていただきました。

（尾川理江）



### 中国帰国者二世の生活支援で厚労省交渉

3月15日中国帰国者二世の問題について厚生労働省と交渉がもたれました。昨年7月厚労省は地域支援事業の補助金を年度途中にもかかわらず、大幅に削減してきました。日中友好協会は全国に7か所ある支援・交流センターに実態の調査を行いました。

交渉では中国残留孤児弁護団の岩橋弁護士（詳細は日中友好新聞に掲載）大阪府連の石井、長崎県連の植田各支援委員が質問をし、帰国者二世の発言もありました。参議院会館の交渉会場には35名、オンラインで31名（12か所）からの参加がありました。大阪府連は2か所からオンラインで参加しました。

（石井勉）

### 中国百科検定 成績優秀者への副賞決まる

第15回中国百科検定試験（7月13日）の初級・3級・2級の受験申込受付が4月1日から始まり、締切りは6月12日。各支部での取り組みをお願いします。者全26名に副賞を贈呈する。

中国百科検定委員会は、昨年の第13回と第14回試験の成績優秀者の中から「副賞」受賞者を決めました。次の3つのカテゴリーに分けて副賞を贈呈します。

① 2019年12月の第7回試験以降の3級以上の学生合格者の内、すでに卒業し学生ではなくなっている青年を中日友好協会の枠で今秋に中国に招待する。

府連205教室



### 陳式簡化太極拳を学んで 第22式の背折靠まで 40回が終了

4月14日、20名が参加して北スポーツセンター体育館で陳式太極拳講習会を行いました。

この講習会は陳式簡化太極拳テキストの新版発行記念として、コロナ禍の中あわてず、あきらめないをモットーに、保ったまま切り返すのは至難の業。

恒岡正勝協会本部指導員が担当して始まりました。

再び（恒岡先生）『今練習しているところが一番の【難所】です。』そうか、まさに『胸突き八丁』、頑張りますよ、六根清浄。いやいや一動全動、松腰垂臀、ふわあつと！『ときめき』に心を（ふわあつと）揺らしながら、5月から第5期へと突入します。次は第23式の『青龍出水』が学べますように！

